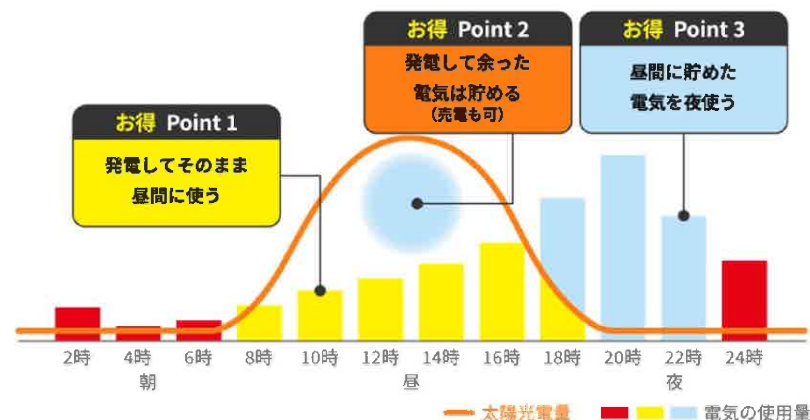


蓄電池が光熱費を下げ
災害時にも電力を確保します

マイホーム

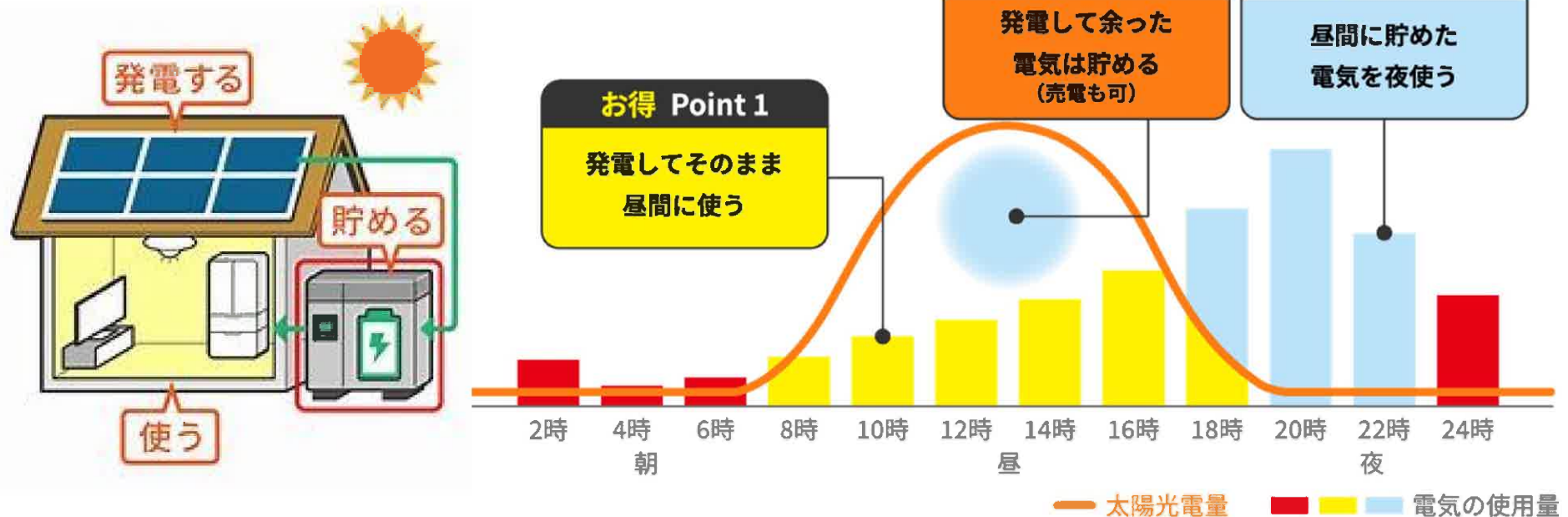
昼だけでなく、夜も電気代を節約

- 昼に太陽光パネルで作った電気はそのままでは夜までためることは出来ません、蓄電池があれば昼間にためた電気を夜使うことが出来ます。
- 更に、夜に電気代が安くなるプランに加入して、割安で購入した電気を、昼に足りない電力として補って使うことで節電効果が高まります。



太陽光発電と蓄電池をセットで使った場合

電力を自給自足できるので、停電が長期に及ぶ時も電化製品を安心して使うことができます。



停電時にご使用いただける電化機器のイメージ



冷蔵庫

24時間/日 (50W)



エアコン

8時間/日 (300W)



ルーター

24時間/日 (15W)



照明

6時間/日 (40W)



テレビ

9時間/日 (65W)



IH調理器

0.3時間/ (900W)



携帯・タブレット

1時間/日 (45W)

蓄電池だけでこれだけ
動かします。



※上記は蓄電容量7kWh相当の場合

停電時に使用できる機器の動作時間については、各製品カタログ値などを基に計算した物であり、動作を保証するものではありません。

太陽光発電や蓄電池を活用し、電気の自給自足を行う事で、光熱費の削減や停電に備えましょう。